

## 新潟医療福祉学会誌和文論文投稿規程

2011年3月31日

### I. 投稿資格

学会から投稿を依頼した場合を除き、投稿者（複数著者の場合は筆頭または責任著者）は新潟医療福祉学会の会員に限る。

### II. 内容

- 1 保健、医療、福祉、教養教育あるいはそれに関連した学術的内容で、他誌に掲載されていないもの、および他誌に投稿中でないものとする。
- 2 投稿区分は次の通りとする。
  - 1) 原著論文：主題にそって行われた実験や調査の報告であり、独創的かつ新事実を含み、新たな科学的知見をもたらすものでなければならない。
  - 2) 症例・事例・調査報告：関連する研究者や同業者に「知識の共有」のメリットを与えるものでなければならない。そうであれば、仮説検証の意図をもたずとも、また、原著論文ほどの高い独創性を含んでいなくてもよい。
  - 3) 総説・解説：内容が公表された原著論文などの引用に基づいて考察され、科学的論議があるものでなければならない。
  - 4) その他、国内外の集会・研究会の内容紹介、学会ニュース・レター、会員の声など、編集委員会が必要と認めたものに限って掲載する。

### III. 原稿の受付、受理、掲載

- 1 投稿原稿は、図表を含めオリジナル原稿1部と、氏名・所属など投稿者を特定できる情報の記載を除いた査読用原稿2部を本学会へ送付する。郵送中の事故防止のため、書留郵便にすること。

送り先：

〒950-3198 新潟市北区島見町1398  
新潟医療福祉大学内  
新潟医療福祉学会事務局

- 2 原稿はパソコンを使用し、文字は10.5ポイントとする。原著論文、症例・事例・調査報告、総説・解説は原則として縦書きA4判用紙に横書きで1頁25文字×32行15枚以内（写真、図、表、1点につき0.5枚と計算）とする。
- 3 論文掲載の採否は複数の査読委員による審査を経て、編集委員会が決定する。
- 4 論文掲載の採択が本学会から通知されたら、最終原稿（図表を除く）をMicrosoft Wordあるいはテキストファイル形式で作成し、CD-ROM、DVD-ROMに保存したものを本学会へ送付すること。

### IV. 執筆要領

- 1 原稿は常用漢字、新仮名づかいを用いる。専門用語については、各学会の用語集に従う。欧語はすべて活字体とし、日本語で書く場合にはカタカナを用いる。
- 2 本文の順序・形式
  - 1) タイトルページ：1ページ目に、投稿区分（原著論文、症例・事例・調査報告、総説・解説の区分）、表題（和文および英文）、著者名（和文および英文）、キーワード（5語以内、和文および英文）、所属機関、住所、および連絡先を記載する。
  - 2) 和文要約：600字程度
  - 3) 英文要約：300語程度
  - 4) 本文：原則として、目的、方法、結果、考察の順とする。

- 5) 文献：本文に引用した順に挙げ、文献番号を本文中の該当箇所の右肩に<sup>1)</sup>のように表記する。雑誌の場合は、「著者名：論文表題，雑誌名，巻：最初頁—最終頁（通巻頁），発行年（西暦）」の順に書く。著者が3名を超える場合は3名で打ち切り、欧語の場合には「et al」、日本語の場合には「ら」をつける。単行本の場合は、「著者名：書名，巻数，版数，発行社，発行地，引用頁，発行年（西暦）」を記載する。誌名を略記する場合は、日本語文献は医学中央雑誌略名表などに、外国文献はIndex Medicusなどに、それぞれ従う。インターネットのホームページをURL文献として記す場合は「著者名：資料名，URL，アクセス年月日」を記載する。
- 6) 図表：図表の様式についてはAPA論文作成マニュアルを参照する。図は白黒を原則とし、そのまま製版できる鮮明なものに限る。写真の場合にはキャビネ大の原図に限る。図表には、番号と表題及び必要な説明をつけ、これらの挿入箇所を原稿中に指定する。なお、図表の説明は別紙に列記しても良い。カラー印刷、および図のトレースを必要としたものについては実費を徴収する。
- 7) 註をつける場合には脚註にせず文献の後に記載する。本文中の該当箇所の右肩に番号を<sup>註1)註2)</sup>のように表記する。
- 3) 数字、単位、動物名、機器名、薬品名などの表記。
- 1) 数字はアラビア数字を用いる。
- 2) 単位は原則として国際単位（SI）を用いる。
- 例) 距離：mm，cm，m，km  
時間：msまたはmsec，sまたはsec  
電圧： $\mu$ V，mV，V  
重量：mg，g，kg

詳細は国際単位系（SI）の手引編集委員会（編）：国際単位系（SI）の手引き。（改定第3版）日本規格協会．東京．1968．またはJISZ8202-85．JISZ8203-85参照のこと。

- 3) 動物名は原則としてカタカナを用いる。
- 4) 機器名、薬品名は原語を用いる。
- 4) 謝辞及び付記は、原稿受理後に書き加えることとする。

## V. 校正

原則として初校のみ著者校正とするが、その際、大幅な内容の変更や追加は認めない。

## VI. 著作権

本誌掲載後、著作権は新潟医療福祉学会に所属するものとし、本学会の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる。

## VII. 掲載料

規定頁（校正終了後のページ数で5ページ（原著等）または2ページ（短報等）以内であれば掲載料は無料とし、それ以上の超過分は1頁につき10,000円を著者負担とする。抜刷りは実費を自己負担とする。

依頼原稿以外の投稿原稿について、カラー印刷を希望する場合、自己負担とするが、和文誌、英文誌によって負担額には差が生じる。

## 附 則

- 1) 常に最新の投稿規程を参照のこと。

## 新潟医療福祉学会誌 論文形成について

1. 投稿区分  
投稿区分（原著論文、症例・事例・調査報告、総説・解説の区分）を明示する。
2. 英文タイトル  
前置詞以外の単語頭文字は総て大文字に。
3. Abstract  
改行、インデントはしない。
4. Key words  
固有名詞以外は全て頭文字も小文字、区切りは「、」ではなく「,」。
5. 連絡先  
新潟医療福祉大学の場合、住所は「新潟市北区島見町1398番地」に統一する。  
住所、TEL・FAX、E-mailアドレスの順番に記述する。
6. 要旨以外の項目番号  
次の順番で項目番号をつける。いずれの場合にも、数字の後にピリオドをつけない。  
I II III（ローマ数字・太字）  
1 2 3（アラビア数字・太字）  
1) 2) 3)（太字にしない）
7. 連続した文献番号  
2つの連続する文献番号は<sup>1,2)</sup>のように記す。  
3つ以上の連続する文献番号は<sup>1-3)</sup>のように記す。
8. 文献番号、図・表の本文中の明記  
句読点の前にくる場合、（表1）、<sup>1-3)</sup>のように記す。
9. 図表  
図表の様式はAPS論文作成マニュアルを参照する。  
図表にはそのタイトルをつける。  
図は下方に、表は上方にタイトルをセンタリングでつける。  
図表番号の後にピリオドをつけない。
10. 文献の表記（著者名）  
複数の場合は3人でうち切り、日本語の場合は「ら」をつける。  
複数いる場合、「、」ではなく「,」で区切る。  
著者名の最後には「;」ではなく「:」をつける。
11. 文献の表記（カンマ、ピリオド等の使い分け）  
論文の場合には、「,」あるいは“,”で区切る。巻・号のあとには「:」をつける。  
著書の場合には「.」あるいは“.”で区切る。  
論文、著書共に、年号の最後にはピリオドをつける。

[学会誌に論文を投稿する会員各位にお願い]

論文の体裁を整えていただくため、原稿をおまとめになる際に下記のチェック表の各項目をお確かめの上、原稿と共に送りますようお願い申し上げます。

新潟医療福祉学会 編集委員会

投稿論文チェック表

平成 年 月 日

にチェックを入れ、論文の一番上につけてご投稿ください。

投稿者氏名

所 属

論文題名

・投稿原稿は下記のいずれかをお選びください。

原著論文    症例・事例・調査報告    総説・解説

- 論文はオリジナル原稿1部と査読用原稿（氏名・所属など投稿者を特定できる情報の記載を除いたもの）2部がそろっていますか。
- 和文および英文の抄録はありますか。
- 英文の表題は内容を的確に表現していますか。
- Key words（5語以内）は適切なものが記載されていますか。
- 連絡先の住所・所属・氏名・電話番号に誤りはありませんか。
- 氏名は正しく記載されていますか。
- 文献の記載方法に誤りはありませんか。
- 文献は出現順になっていますか。
- 図表の様式はAPS論文作成マニュアルに沿っていますか。
- 図表の挿入箇所を本文中の該当箇所に指示してありますか。（手書き可能）
- 抜刷り希望部数を記入して下さい。（実費自己負担）  部
- 他の雑誌に投稿していませんか。

その他、投稿規定の各項について、もう一度ご確認下さい。

下の欄は編集委員会用ですので、記入しないで下さい。

受付日	平成 年 月 日
受理日	平成 年 月 日
査読者	

## 編集後記

新しい編集委員会になって初めての雑誌を皆さんにお届けします。内容は、原著論文1編、症例・報告、総説9編です。新たに、「新潟医療福祉学会 NEWS」を設け、総会報告、学術大会の振り返り、投稿・査読システムについて掲載していますので、ご覧いただければと思います。

今号の発行では、原著論文が1本と過去に比べて少ないことに気づかれた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。これは、編集委員会と査読者がお互いに論文を吟味した結果だと思えます。国内外、地方の学会誌であっても、論文の内容と体裁は研究者に求められます。また、論文として公表されたものには、研究内容について責任が問われます。このことを考慮しながら、編集作業を進めてきておりますので、皆様にもご理解をいただければと思います。

ちなみに、今号の発行に対しては、15本の投稿があり、そのうち掲載10本、査読中2本、取り下げ2本、不採用1本でした。これまで、本学会誌では、このような情報は明らかにされてきていないようですが、今後はこのような情報も公開し、より質の高い学会誌を目指しています。本号より、会頭賞および奨励賞を設けさせていただいておりますので、奮って投稿していただければと思います。皆様からのご意見をお待ちしております。(島貫秀樹)

## 新潟医療福祉学会誌第10巻査読委員（敬称略）

石川 知志	宇田 優子	糟谷 政代	金谷 光子
川中健太郎	河野 聖夫	近藤あゆみ	島貫 秀樹
新谷 恵子	鈴木 未来	寺田貴美代	豊田 保
永井 洋一	長谷川利夫	柵木 聖也	丸田 秋男
村山 伸子	望月 紀子	横山 豊治	渡邊 敏文

編 集 委 員	委 員 長	島貫 秀樹	
	委 員（五十音順）	豊田 保	長谷川利夫
		柵木 聖也	Surma Mark

編集委員会事務局	青柳 啓司	川村しのぶ
----------	-------	-------

---

新潟医療福祉学会誌 第10巻 第2号

2011年3月21日発行

編集兼発行 新潟医療福祉学会 Niigata Society of Health and Welfare

〒950-3198 新潟市北区島見町1398番地

新潟医療福祉大学内 新潟医療福祉学会事務局担当

電話 (025) 257-4455 FAX (025) 257-4456

E-mail: gakkai@nuhw.ac.jp

印 刷 新高速印刷株式会社

〒950-0963 新潟市中央区南出来島2丁目1-25

電話 (025) 285-3311 FAX (025) 285-5656

---